

コンビネーション 219号

子どもの可能性は無限

＜函館チェスサークル・インターネット通信＞

2013年1月11日発行



＜函館チェス大会 2012 より＞

明けましておめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。いつも見慣れている物が新鮮に見えるこの時期、函館チェスサークルも新しいことにチャレンジしつつ、大地に根を張る活動も続けたいと思っています。また、チェス教室の活動もさらに上を目指してがんばりたいと思いますので、どうぞ本年もよろしくお願いします。

子どもの可能性は無限

第7回函館チェス大会では参加した子どもたちはその力を存分に発揮してくれました。全敗でいい。参加したことが本当に重要です。あのアニッシュ君も最初の札幌の大会（2002年）ではドローひとつのビリでした。彼は現在世界ランク29位です。この事実を知ってから私は「子どもの可能性は無限」を、単なるスローガンでなく心から信じられるようにな

りました。

山田真明君は2連覇

子どもたちは非常によく手が見えていました。実は今まで生徒のプレーを見ていて、ポーンの斜め前に駒をわざわざ置いてしまう、簡単なタクティクス（戦術）を見落とすなどの弱점에悩んでいました。しかし、授業のせいか、宿題をやっているせいか、それは大幅に改善しました。女子たちがフォークで格上を倒したのは本当に感激でした。指導したことが伝わった事実を目の当たりにしたからです。

また、今回優勝の山田真明君は2連覇。トップ・シードとして重責を果たしました。

達成点を認めつつ、しっかり反省

しかし、反対に新しい課題が見えました。札幌勢は舩井君を筆頭に結果を出したように思いますが、函館は上位陣の伸び悩みです。具体的には、定跡を知らない、駒の位置改善ができない、簡単なエンドゲームが分からない…などなど。これは誰か個人ではなく全体に言えることで、コーチの責任です。

しかし、このままでは終わらせません。達成点を認めつつ、しっかり反省を生かし、次回は「函館は強過ぎ」と言わせるつもりです。

また、ひとりひとりの生徒に目を配り、どの子にもがんばれるステージを用意するよう努力します。

特別レクチャー



山田弘平(左)とアニッシュ

さて、顧問の山田弘平が函館チェス大会ABリーグを概観して感想とともに紙面で特別レクチャー（授業）を用意してく

れました。中学生以上は分かるはずですから、ぜひ読んでみてください。

特別レクチャー 「攻めの呼吸」

＜自分の試合を振り返る＞

まずは皆さん、函館チェス大会、お疲れ様でした。
実際に札幌からきた選手を交えて、いつもと違う緊張感で指した感触はどうだったのでしょうか？

自分のパフォーマンスをしっかり出せるかどうかは、普段のトレーニングにかかっています。今回良い結果が出た人も、そうでない人も、もう一度自分の試合を振り返って見てください。

＜狙うのは上位独占＞

A, Bリーグの試合を見せてもらいましたが、やはり以前と比べて少しずつレベルが上がってきたかな、と思います。特にタクティクスのレベルが大きくあがったのは、普段の積み重ねの結果だと思っています。昨年は小学生選手権で渋谷くんたちが頑張りましたし、札幌でも上位に食らいつく生徒が少しずつ出てきました。金城琉菜さんも女子選手権に初出場し、WFM（女子高段者）をあと一歩まで追い詰めました。今年はさらに目標を高く、函館の選手達で外の大会を制圧しに行きましょう。狙うのは上位独占。そして優勝です。

＜攻めに移る前に＞

今回は函館チェス大会の中から、第1ラウンドの1番ボードで指された、金城(琉)ー山田戦を題材に、攻め方について学んで行こうと思います。

チェスを覚えた頃は、ピンやナイトフォークなどの技を覚えれば、楽に勝てたと思います。しかし、相手のレベルが上がってくると、自分のやりたい攻撃をやるだけでは勝てません。自分が読んでいる攻撃は、相手も読んでいるからです。

そこで、攻めに移る前にポイントを稼いでおく手が重要になってきます。完璧に身につけるのはなかなか大変ですが、このゲームの解説や自分のゲームの反省を通して、少しずつ「攻めの呼吸」を身につけてください。

Kinjo, Runa - Yamada, Shinmei

Hakodate Chess Tournament 2012 (1.1), 15.12.2012

1.c4 Nf6 2.Nc3 e6 3.d4 c5

4.d5 exd5 5.cxd5 d6 6.e4 g6
7.Nf3 Bg7 8.Be2 0-0 9.0-0 a6
10.a4 Re8 11.Qc2 (☒ 1)

図1 黒番 (白11.Qc2 まで)



ここまではベノニ・ディフェンスと呼ばれる定跡です。g7の強力なビショップを活かし、センターやクイーンサイドから反撃していく、ファンの多い定跡です。興味のある人はGMが指したゲームを調べて見てください。序盤を覚えるにはこの棋譜調べが欠かせません。

11... h6 ?!

すぐに 11... Nbd7 と展開してしまうほうが良いでしょう。h6 は Bg5 を防いだ手ですが、一方で h6 のポーンをターゲットにしてしまいます。

12.b3 ?!

ここは選択肢が多いところです。今のところ白は展開でリードしているので、黒が展開を終える前に攻めの体勢を築いて行きたいところです。例えば **12. Be3** と指して、次に Nd2~Nc4 とナイトをより良い位置に移動する指し方です。Nc4 までさせれば、黒の弱点である d6 をダイレクトに攻撃できます。それを防いで **12. Be3 Bg4** ならば **13. h3 Bxf3 14. Bxf3 Nbd7 15. a5 Ne5 16. Be2!** +/- のようにじっくり指して、次の f4 を狙うことができます。

＜駒をいい位置に置いていく＞

もっとじっくり指したい場合は **12. Re1**（または **12. h3!** でも同じ意味です）という手もあるでしょう。

黒が狙う e4 ポーンを守り, このあとは h3, Bd2, Bf1, a5 と **ゆっくり指して行く**, 上級者向けの指し方です。ゆっくりし過ぎのように見えますが, 黒は h6 をついて弱点をつくってしまったので, 強い反撃に出ることができません。

このように, 相手が攻撃できないことを見越して, じわじわスペースをとり, **駒をいい位置に置いていく指し方**ができるようになると, チェスの幅が大きく広がります。

12...Nxe4!

b3 を指したことで, a1-h1 のダイアゴナル (ななめの線) が開きました。g7 のビショップを活かした強力なカウンターが入ります。

13.Nxe4 Bxa1

安全に指すなら, **13...Bf5!** という手もあります。

14.Bxh6 Bh8 15.Bg5 Qb6?!

ここは **15... Qc7** とするほうが後の b5 突きを消さないの, やや良かったようです。

16.Nf6+ Bxf6 17.Bxf6 Nd7

先に **17... Bf5** でなければならない局面でした。

18.Ba1 Ne5 (図2)

図2 白番 (黒 18... Ne5 まで)



ここが本局のポイントです。まず, 時間を使って考えてみてください。今の局面の形勢はどうでしょう? そして, あなたならどちらをもって指したいですか?

<構想はよかった>

白は現在ルークとポーン+ビショップの交換になっており, すこし駒損しています。ですが, 黒の大事な駒である g7 のビショップが消えて, 白のダブルビショップがまだ生きています。

以上の理由からこの局面はイコールだと思います。そして, 私ならどちらかと言うと白を持ちます。一番のポイントは黒の黒マスが大きな弱点になっていることでしょう。なので, 白の狙いはクイーンとビショップを黒マスに重ね, f4 をついて Qg7# を狙うことです。

19.Qc3

構想は同じですが, 先にこの手を指すと黒はディフェンスできます。

19... Qb4 20.Qb2 Qe4 21.Nxe5 dxe5 22.f4 Qd4+ 23.Qxd4 exd4 (図3)

図3 白番 (黒 23... exd4 まで)



…となって, クイーンを交換され, 攻めを消されてしまいました。(本譜は黒の勝ちでした) しかし, Qg7# を狙う構想は良かったと思います。この攻めはどのように実現すればよかったのでしょうか?

——*—*—*—*—*—*—*—*

図2に戻りましょう。

狙いは Qb2 か Qc3 を指して, f4 を指すことです。まずはそのための準備が必要です。

<準備の一手>

(図2から)

19.Nxe5 dxe5 20.Bc4!

この一手(Bc4)をはさむのが重要です。

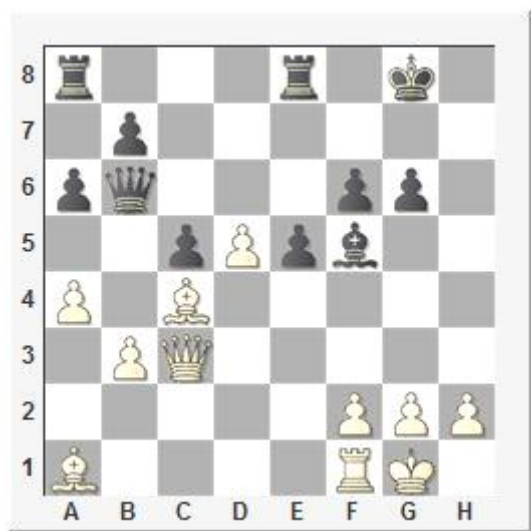
白の狙いの f4 突きは、白キングの斜め前を開けてしまうという弱点があります。f4 を突いたときに黒からチェックされないための、**準備の一手**です。

また、本譜で現れたような Qb4~Qd4+というディフェンスも消していることに注目しましょう。

ここまで準備すれば、次に**ゆっくりと** Qc3 から f2-f4 の**攻めを実行**できます。

20...Bf5 21.Qc3 f6 (図4)

図4 白番 (黒21... f6まで)



黒マスの攻撃に対抗するには、キングの安全性を犠牲にする(21... f6)しかありません。例えば先ほどと同じく **21... Qb4** とすると、**22.Qg3!** と e5 のポーンが先手で狙われてしまいます。c4 にいるビショップのおかげで、黒のクイーンはキングサイドに回ることができません。では、c4 のビショップをどけるねらいで **22.Qg3** の後に **22... b5** はどうでしょう？この手には **23.Bc3 Qa3 24.axb5! axb5 25.Bxb5** で白のダブルビショップが強く、互角以上の形勢です。

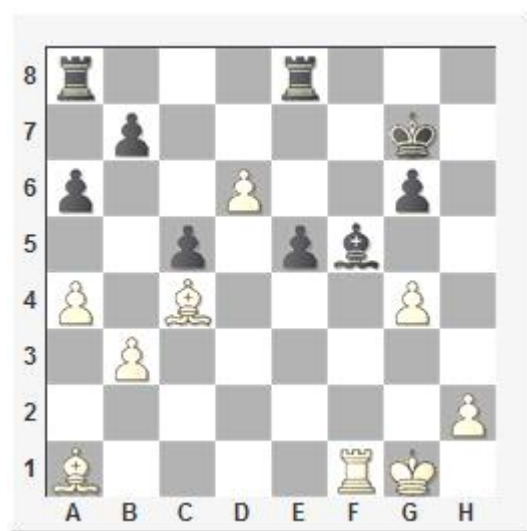
(**24.Ra1!?** も可能ですが、**24... Qxa1 25.Bxa1 bxc4** となると、それほど得していません。)

22.f4 Qd6 23.fxe5 Qxe5

24.d6+! Kg7 25.Qxe5 fxe5

26.g4! (図5)

図5 黒番 (黒26... g4まで)



<より深いチェスの面白さ>

黒の守備網を食い破って、エクスチェンジダウンですが、全くの互角。ビショップがどければ Rf7+ として、黒陣に侵入していきます。この変化で本譜との違いは Bc4 を指しただけですが**一手準備するだけで、同じ攻撃がより強力になる**良い例だと思います。

皆さんも公式戦やブリッツを沢山指すことで、少しずつ攻めの呼吸を身につけていってください。そうすることで、より深いチェスの面白さに気づくことが出来ると思います。

(山田弘平)

♪♪♪♪♪

3期の予定

♪♪♪♪♪

今年度3期<3月までの予定>

1月11日 (特別レクチャー&交流)

18日 (公式戦1R)、25日 (授業&交流)

2月 1日 (公式戦2R)、 8日 (ハンディ大会)

15日 (交流+懇談会)、22日 (公式戦3R)

3月 1日 (授業&交流)、15日 (公式戦4R)

22日教室 (授業&交流)

3月30日~31日 (北海道選手権・札幌)

4月 5日教室内ブリッツ大会 (?)

1月20日、27日まちセン例会

2月10日まちセン例会、24日春季大会?

3月10日、24日まちセン例会

年間計画案をホームページに掲載中!

★「まこと」と書かれた黒ポーンありませんか?